

支所001	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	169
年度	R8	所属名	国府町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国府町総合支所地域振興課 0857-30-8652		
款 総務費	【12次総の施策体系】3403		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 人口の減少や高齢化等が進行し、地域活動や経済活動が低迷する中、地域外の有効な人材を積極的に誘致し、その移住・定住化を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていく必要がある。国府町内でワイン製造や医療・福祉分野での事業を開拓し、積極的に県外移住者の雇用を図っている企業に「地域おこし協力隊」を設置し地域の課題等に取り組んでいく。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 地域おこし協力隊の活動を支援し地域振興を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	4,512	その他財源の内訳	【事業の内容】 ・空き家等を活用した交流人口の促進 ・未利用耕作地の利活用 ・地域情報の発信
本年度要求額	5,042	分担金	0
総務部長段階査定額	5,033	負担金	0
市長段階査定額	5,033	使用料	0
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	0
	0 0 0 5,033 5,033	寄付金	0
		縁入金	0
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

支所002	項目名	万葉フェスティバル開催事業費	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	277
年度	R8	所属名	国府町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国府町総合支所地域振興課 0857-30-8652		
款 教育費	【12次総の施策体系】3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 国府地域では、万葉集を編さんした大伴家持が万葉集最後を飾る歌を詠んだ地であることにちなみ「万葉のふるさと」としてまちづくりをすすめてきた。「大伴家持大賞短歌募集事業」は、因幡万葉歴史館開館の平成6年から始まり、短歌愛好家の間では全国的に周知されるところとなった。平成21年の万葉集終焉から1250年を記念した「全国万葉フェスティバル in 鳥取」を契機に、万葉のふるさと鳥取市を広く発信するため「万葉フェスティバル in 鳥取」として開催している。		
目 文化振興費	【事業の目的及び効果】 万葉のふるさと鳥取市を全国的に発信する。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	3,070	その他財源の内訳	【事業の内容】 全国的に広く短歌募集を行い、大伴家持大賞として選考、審査し表彰を行う。また、小・中学校、高校で短歌出前講座を行うとともに、一般向けの短歌講座を行う。
本年度要求額	3,300	分担金	0
総務部長段階査定額	3,070	負担金	0
市長段階査定額	3,070	使用料	0
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	0
	614 0 779 1,677 3,070	寄付金	0
		縁入金	779
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

支所003	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業	○
予算書項目	新市域特別振興費		ページ	169
年度	R8		所属名	
会計名				
一般会計				
款	総務費			
項	総務管理費			
目	企画費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	0			
本年度要求額	710			
総務部長段階査定額	710			
市長段階査定額	710			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	710		
	計	710		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
諸収入	0			
その他	0			
備考欄				

支所004	項目名	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費	新規事業	
予算書項目	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費		ページ	287
年度	R8		所属名	
会計名				
一般会計				
款	教育費			
項	保健体育費			
目	体育振興費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	3,216			
本年度要求額	3,216			
総務部長段階査定額	3,216			
市長段階査定額	3,216			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	3,216		
	一般財源	0		
	計	3,216		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	3,216			
諸収入	0			
その他	0			
事業の概要				
【問合せ先】福部町総合支所地域振興課 0857-30-8662				
【12次総の施策体系】3403				
【事業の経過及び背景】 福部地域の人口は年々減少しており、近い将来、地域の活力が失われていくことが顕著化してきた。自然と調和し多くの人に親しまれる魅力に満ちた観光地として発展させ、いつまでも住み続けられるまちを目指す。				
【事業の目的及び効果】 地域おこし協力隊を雇用し、地域の自然、産業、観光資源などを再発見・磨き上げし、地域の魅力向上や新たな価値創出につなげる。また、空き家対策など、地域が抱える課題に対し外部視点を活かして取り組む。				
【事業の内容】 地域おこし協力隊を募集するために必要な経費。				
【事業の実績】 令和5年度 参加者783人 総事業費 5,449千円 補助金額3,212千円 令和6年度 参加者924人 総事業費 6,342千円 補助金額3,728千円 令和7年度 参加者868人 総事業費 (見込み) 5,618千円 補助金額3,216千円				
※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金				
備考欄				

支所005	項目名	地域プロジェクトマネージャー事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	169
年度	R8	所属名	河原町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】河原町総合支所地域振興課 0858-71-1722	
款	総務費	【12次総の施策体系】3403	
項	総務管理費	【事業の経過及び背景】 少子高齢化、核家族化及び空き家の増加が顕著に進行し、地域活動や経済活動が低迷しつつある河原地域において、地域の活性化や定住促進を図るために、様々なアイデアやスキルを有する地域の有能な人材のサポートを必要としている。	
目	企画費	【事業の目的及び効果】 有能な人材を地域プロジェクトマネージャーとして委嘱することにより、河原地域の空き家対策の推進及び「いなば西郷工芸の郷」のブランド力向上、新たな工芸作家の呼び込み等を行うことで、文化振興・移住定住の促進が図られ河原地域全体が活性化することにより、将来にわたって安心して暮らしていくまちづくりに取り組む。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		4,370	
本年度要求額		4,542	
総務部長段階査定額		4,542	
市長段階査定額		4,542	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,542	
	計	4,542	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

支所006	項目名	あゆ祭補助金	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	河原町総合支所 産業建設課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】河原町総合支所産業建設課 0858-71-1726	
款	商工費	【12次総の施策体系】3202	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 河原地域は古くから「あゆの町」として知られており、あゆの豊漁を願うと同時に、「あゆの町・かわはら」を広くPRするためにあゆ祭を開催している。令和2~4年は新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から中止していたが、令和5年度より再開し、夏の風物詩として定着している。	
目	観光費	【事業の目的及び効果】 地域住民と行政が連携し、河原地域の魅力度アップと地域資源を生かし地域活性化を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		5,145	
本年度要求額		5,145	
総務部長段階査定額		5,145	
市長段階査定額		5,145	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,074	
	一般財源	4,071	
	計	5,145	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	1,074		
諸収入	0		
その他	0		
※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金			
備考欄			

支所007	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	169
年度	R8	所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】用瀬町総合支所地域振興課 0858-71-1892	
款	総務費	【12次総の施策体系】3403	
項	総務管理費	【事業の経過及び背景】 地域の伝統文化である「流しひな」の製作技術の承継等が、人口減少と少子高齢化の進行により困難になってきており、観光資源としての特性を活かしたPR活動も十分にできているとは言い難い。また、増え続ける空き家の利活用が進んでいない状況である。	
目	企画費	【事業の目的及び効果】 伝統文化を資源として技術継承し、持続可能な体制づくりと観光資源としての活用につなげる。また、空き家の利活用による移住定住の促進により、地域の魅力向上と活性化を目指す。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		4,545	
本年度要求額		4,897	
総務部長段階査定額		4,737	
市長段階査定額		4,737	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,737	
	計	4,737	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

支所008	項目名	ジゲおこし事業費	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】用瀬町総合支所地域振興課 0858-71-1892	
款	商工費	【12次総の施策体系】3403	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 「用瀬町ジゲおこし事業」は、昭和63年度から流しひなの里もちがせの地域活性化を目的に、ボランティアの委員で構成する用瀬町ジゲおこし実行委員会が、流しひなの里のイメージを内外に広めながら、地域の観光資源を活用して事業実施している。	
目	観光費	【事業の目的及び効果】 千代川や用瀬山系等を活用したイベントを支援することにより、地域の活性化や関係人口の創出・拡大を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,654	
本年度要求額		1,654	
総務部長段階査定額		1,654	
市長段階査定額		1,654	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,654	
	計	1,654	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

支所009	項目名	用瀬流しひな行事	新規事業
予算書項目	観光活動費	ページ	243
年度	R8	所属名	用瀬町総合支所 産業建設課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-71-1896	
款	商工費	【1次総の施策体系】3403	
項	商工費	【事業の経過及び背景】 毎年旧暦3月3日に男女一対の紙雛を桟橋に乗せ、無病息災を願って千代川に流す情緒豊かな民俗文化行事を行っている。	
目	観光費	【事業の目的及び効果】 イベントを含めた行事を実施することにより、用瀬町の地域活性化と情報発信を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		590	
本年度要求額		2,343	
総務部長段階査定額		2,343	
市長段階査定額		2,343	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	510	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,833	
	計	2,343	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
縁入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

支所010	項目名	ふるさとの味祭り事業費補助金	新規事業
予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	229
年度	R8	所属名	佐治町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】佐治町総合支所地域振興課 0858-71-1912	
款	農林水産業費	【1次総の施策体系】3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 「佐治ふるさと祭り」は昭和57年から佐治地域の秋の収穫祭として開催しており、平成27年からは、公民館祭りと共同開催している。また、令和元年度からは、小学校の学習発表会と合同で開催している。	
目	農業総務費	【事業の目的及び効果】 地域の産物や伝統文化を広くPRするとともに、町内の芸術文化団体の活動の成果発表の場として位置付け生涯学習の推進を図り、地域の絆をより一層深め協働のまちづくりを進めること。学習発表会も合同で開催している。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,350	
本年度要求額		1,350	
総務部長段階査定額		1,350	
市長段階査定額		1,350	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	859	
	一般財源	491	
	計	1,350	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
縁入金	859		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

支所011	項目名	文化振興費	新規事業
予算書項目	文化振興費	ページ	277
年度	R8	所属名	佐治町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】佐治町総合支所地域振興課 0858-71-1912	
款 教育費	項 社会教育費	【12次総の施策体系】3301	
目 文化振興費		【事業の経過及び背景】 佐治地域の宝である「佐治谷話」を保存伝承するため、佐治民話会への事業委託及び補助により「佐治谷話」紙芝居や本の作成、小中学生への伝承活動、各地区公民館への普及活動など多様な事業を幅広く行っている。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	20	【事業の目的及び効果】 市指定無形民俗文化財「佐治谷話」を保存・伝承する。	
本年度要求額	20	【事業の内容】 ・佐治民話会による保存伝承活動への補助金 補助対象事業費40千円、補助金額 20千円 文化財保存及び保護に関する補助金等交付要綱により事業費の1/2	
総務部長段階査定額	20	【事業の実績】 令和5年度 7千円 令和6年度 18千円 令和7年度 20千円(見込み)	
市長段階査定額	20		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	分担金 負担金 使用料 手数料 財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	0 0 0 0 0 0 0 0 0
備考欄			

支所012	項目名	芸術によるまちづくり推進事業費	新規事業
予算書項目	地域振興対策費	ページ	167
年度	R8	所属名	気高町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011	
款 総務費	項 総務管理費	【12次総の施策体系】3301	
目 企画費		【事業の経過及び背景】 気高地域では「芸術のまちづくり」の取組を進めている。 令和4年度より「浜村温泉湯けむり映画塾実行委員会」が活動主体となり、映画塾やワークショップを企画・運営するとともに気高町を舞台とした映画の撮影を行い、地域の魅力の発信や活性化に貢献している。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,000	【事業の目的及び効果】 「芸術のまちづくり」を通して、地域の魅力発信、地域間交流、観光客や芸術家の誘致など、地域の活性化を図る。	
本年度要求額	1,000	【事業の内容】 ワークショップで人材を育成し、地域住民や団体と協力して「映画塾」を開催・運営することでさらなる地域の活性化につなげる。	
総務部長段階査定額	1,000	【事業の実績】 ・浜村温泉湯けむり映画塾の開催 ①ワークショップ ②作品撮影、上映会の開催 令和5年度作品「ようこそ浜村へ、と言いたくて・・・」 事業費: 1,000千円 令和6年度作品「クリスマスプレゼントをあなたに」 事業費: 1,000千円 令和7年度作品「ふとん」(3月8日映画祭で上映予定) 事業費: 1,000千円(見込み)	
市長段階査定額	1,000		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	分担金 負担金 使用料 手数料 財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	0 0 0 0 0 0 0 0 0
備考欄			

支所013	項目名	貝がら節の郷づくり協議会補助金	新規事業
予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	243
年度	R8	所属名	気高町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011	
款 商工費		【12次総の施策体系】3201	
項 商工費		【事業の経過及び背景】 浜村温泉街の再生を図るため、平成21年度に貝がら節の郷づくり協議会を組織し「貝がら節のふるさと」気高町をPRする事業を実施している。平成28年度から他団体が実施してきた「気高ときめき祭り」を当協議会が運営し、さらなる活性化に取り組んでいる。	
目 観光費		【事業の目的及び効果】 「貝がら節」をキーワードに事業を展開し、気高地域への誘客を図り地域の活性化につなげる。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	2,213	【事業の内容】 ・しおうがほかほかフェスタ ・ボタリング事業 ・気高ときめきまつり ・貝がら節保存・伝承事業 ・浜村駅・宝木駅環境整備事業	
本年度要求額	3,773	【事業の実績】 「ほかほかフェスタ」「ときめきまつり」「事業費」 令和5年度 延べ2,000人 延べ2,000人 1,868千円 令和6年度 延べ1,500人 延べ1,800人 2,213千円 令和7年度 R8.3.8開催 延べ2,000人 2,213千円(見込み)	
総務部長段階査定額	2,213		
市長段階査定額	2,213		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	442	負担金	0
地方債	0	使用料	0
その他	0	手数料	0
一般財源	1,771	財産収入	0
計	2,213	寄付金	0
		総入金	0
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

支所014	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	169
年度	R8	所属名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-30-8682	
款 総務費		【12次総の施策体系】3403	
項 総務管理費		【事業の経過及び背景】 鹿野町では空き地・空き家・耕作放棄地の課題解決に取り組んでいるが、移住希望者等のニーズがあり、空き家も増加しているにも関わらず、空き家の確保が十分に進んでおらず応えきれていない。	
目 企画費		また河内地区では耕作放棄地対策として鹿野町河内果樹の里山プロジェクトを推進している。現在約4.5haに計850本の果樹を植え、大学生等の協力も得て、都市との交流、果樹を利用した商品化に取り組んでいるが、後継者育成・商品開発・販売ネットワーク構築についてはまだ十分に取り組めているとは言えない。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	5,011	【事業の目的及び効果】 鹿野町の空き地・空き家・耕作放棄地の課題解決・資源化に、地域おこし協力隊の新たな知恵と行動を加え地域の活性化につなげる。	
本年度要求額	4,128	【事業の内容】 空き家や地域で発生する古材・古民具・古木材等を「地域活性化につながる資源」に変え、新たな魅力として地域に人を呼び込む仕組みづくりやリユースハウスの立ち上げ、果樹の里山産物の販売ルート構築等を図る。	
総務部長段階査定額	4,100	【事業の実績】 令和5年度 地域おこし協力隊1名配置(令和6年1月から) 2,920千円 令和6年度 地域おこし協力隊1名配置(継続配置) 4,059千円 令和7年度 地域おこし協力隊1名配置(継続配置) 4,870千円(見込み)	
市長段階査定額	4,100		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	0	負担金	0
地方債	0	使用料	0
その他	0	手数料	0
一般財源	4,100	財産収入	0
計	4,100	寄付金	0
		総入金	0
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

支所015	項目名	わったいな祭事業費	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-30-8682		
款 商工費	【1 2 次総の施策体系】3201		
項 商工費	【事業の経過及び背景】 令和4年度から、民間団体が主体となって企画運営・実施する事業の支援を行っている。		
目 観光費	【事業の目的及び効果】 地域づくりや経済の活性化を目的とし、賑わい創出や交流人口の増加につながっている。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	2,206	その他財源の内訳	【事業の内容】 城下町のまちなみイベントや、特産・農産品等即売、文化団体発表等を開催。
本年度要求額	1,782	分担金	【事業の実績】 令和5年度 来場者 約6,000人 決算額 1,939千円
総務部長段階査定額	1,600	負担金	令和6年度 来場者 約4,500人 決算額 1,939千円
市長段階査定額	1,600	使用料	令和7年度 来場者 約7,500人 決算額 2,206千円 (見込み)
区分	本年度予算額	手数料	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入 寄付金 繰入金 諸収入 その他	
備考欄			

支所016	項目名	町民音楽祭開催費	新規事業
予算書項目	市民音楽祭開催費	ページ	277
年度	R8	所属名	鹿野町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鹿野町総合支所地域振興課 0857-30-8682		
款 教育費	【1 2 次総の施策体系】3301		
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】 鹿野町民音楽祭実行委員会が主体となって開催する町民音楽祭（ふるさとミュージカル）は、昭和62年にはじまり、住民の多くが参画し継続開催され、鹿野発の鳥取市民ミュージカルとして、また、レベルの高い芸術活動として町内外から認知されるようになった。		
目 文化振興費	【事業の目的及び効果】 地域の文化芸術振興・魅力ある地域づくり・多世代間交流の促進による住民コミュニティの醸成等を総合的に支援するため、継続した活動補助を行う。ミュージカルの制作期間は約半年間に及び、この間開催される広い年齢層の市民交流は、良好な市民コミュニティづくりにおいても貢献している。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	3,200	その他財源の内訳	【事業の内容】 活動着手以来40周年を迎える、令和8年度は、次世代の育成・すそ野の拡大、各種地域団体と連携し地域活性化を促進、ウィズコロナ時代に即した公演のあり方の提案を柱にしてコロナ前程度への活動の活発化を目指す。
本年度要求額	3,200	分担金	
総務部長段階査定額	3,200	負担金	
市長段階査定額	3,200	使用料	
区分	本年度予算額	手数料	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入 寄付金 繰入金 諸収入 その他	
備考欄			

支所017	項目名	鹿野城跡公園管理費	新規事業
予算書項目	公園管理費	ページ	257
年度	R8	所属名	鹿野町総合支所 産業建設課
会計名		事業の概要	
一般会計			
款	土木費	【問合せ先】鹿野町総合支所産業建設課 0857-30-8686	
項	都市計画費	【12次総の施策体系】3401	
目	公園管理費	【事業の経過及び背景】 鹿野城跡公園は、市民の健康増進及び保健休養並びに観光レクリエーション、歴史文化教育に資することを目的とした公園としている。桜まつりをはじめ、1年を通して地域イベント等が行われ地域性の高い施設でもある。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	6,619	【事業の目的及び効果】 鹿野城跡公園の維持管理を適正に行い、安全・安心な憩いの場を市民及び観光客へ提供する。	
本年度要求額	11,734	【事業の内容】 地域住民や来園者が安全、安心に利用できるよう適正な維持管理を図る。また、桜の名所であることから、桜の長寿命化や更新などを行いながら景観の維持に努める。 令和8年度計画 工種：施肥・除草・剪定・病虫害防除・清掃・松くい防除	
総務部長段階査定額	11,130	【事業の実績】 令和5年度 4,050千円 令和6年度 5,252千円 令和7年度 6,619千円（見込み）	
市長段階査定額	11,130	※その他財源の使用料は、鹿野城跡公園使用料 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金	
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	475	
	地方債	0	
	その他	680	
	一般財源	9,975	
	計	11,130	
備考欄			

支所018	項目名	青谷地域活性化推進事業費	新規事業
予算書項目	新市域特別振興費	ページ	169
年度	R8	所属名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名		事業の概要	
一般会計			
款	総務費	【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-30-8692	
項	総務管理費	【12次総の施策体系】3403	
目	企画費	【事業の経過及び背景】 青谷地域の豊富な地域資源、自然、歴史文化などの魅力を次代に継承すべく、様々な活動に地域住民主体で取り組んでいる。活動母体となる組織「青谷地域づくり連絡協議会」を中心として盛り上げていく。 また、青谷地域を代表する伝統工芸品「因州和紙」を市内外に発信するため、因州和紙作品の展示紹介などを行う。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,144	【事業の目的及び効果】 青谷地域づくり連絡協議会が取り組む地域振興事業に対して補助をする。また、和紙工芸グループ制作の因州和紙工芸品を展示・紹介しPRする。	
本年度要求額	1,344	【事業の内容】 ・青谷地域づくり連絡協議会事業 ①郷土芸能保存伝承活動 ②鳴り砂保全活動 ③青谷上寺地遺跡学習活動 ④青谷町物産販売促進活動 ⑤青谷の魅力発掘活動 ⑥観光促進活動 ⑦住民交流促進活動 ・因州和紙PR事業 和紙工芸グループ制作の因州和紙工芸品を展示・紹介	
総務部長段階査定額	1,144	【事業の実績】 令和5年度 1,126千円 令和6年度 1,171千円 令和7年度 1,144千円(見込み)	
市長段階査定額	1,144		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,144	
	計	1,144	
備考欄			

支所019	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業	○
予算書項目	新市域特別振興費		ページ	169
年度	R8		所属名 青谷町総合支所 地域振興課	
会計名				
一般会計				
款	総務費			
項	総務管理費			
目	企画費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	0			
本年度要求額	740			
総務部長段階査定額	740			
市長段階査定額	740			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	740		
	計	740		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
諸収入	0			
その他	0			
備考欄				

支所020	項目名	青谷上寺地遺跡地域利活用運営事業費	新規事業	
予算書項目	新市域特別振興費		ページ	169
年度	R8		所属名 青谷町総合支所 地域振興課	
会計名				
一般会計				
款	総務費			
項	総務管理費			
目	企画費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	240			
本年度要求額	240			
総務部長段階査定額	240			
市長段階査定額	240			
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	240		
	計	240		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
諸収入	0			
その他	0			
事業の概要				
【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-30-8692				
【12次総の施策体系】3403				
【事業の経過及び背景】 青谷地域では、農業者の高齢化と後継者不足から耕作放棄地が増加しており、耕作放棄地の有効活用が急務となっている。また、過疎化や高齢化が進む中で、新たな産業の創出と地域の魅力向上を図るため、地域特産物を活用した新たな事業展開が求められている。				
【事業の目的及び効果】 地域おこし協力隊の活動により地域資源を活用した加工品の開発を行い、地域の特産品としてブランド化を進めるとともに、ふるさと納税返礼品や道の駅・小売店への販路開拓を進め、地域経済の活性化と持続可能な地域発展を促進する。				
【事業の内容】 青谷地域に配置する地域おこし協力隊員を募集する。 地域内で柔軟に活動できる体制を整備するため、隊員は特定非営利活動法人BFOじげへ所属させる予定。				
備考欄				

支所021	項目名	青谷地域にぎわい創出事業補助金	新規事業
予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	243
年度	R8	所属名	青谷町総合支所 地域振興課
会計名	事業の概要		
【問合せ先】青谷町総合支所地域振興課 0857-30-8692			
【12次総の施策体系】3403			
【事業の経過及び背景】 平成28年度から、因州和紙の産地強化とまちなかの賑わいを目的とした、定期的なイベント等を実施。令和3年度より青谷上寺地遺跡利活用を加えた3つの取組を推進している。			
【事業の目的及び効果】 地域資源である因州和紙の魅力を発信する事業、青谷のまちなかに賑わいを取り戻す事業、青谷上寺地遺跡利活用推進事業を通して、地域の魅力づくりと情報発信により地域の活性化を図る。			
【事業の内容】 主催団体：青谷地域にぎわい創出実行委員会 (1) 青谷因州和紙産地強化事業 (2) 青谷ようこそ市場（通称：「あおいち」）事業 あおいち年3～4回、あおいちギャラリー (3) 青谷上寺地遺跡利活用推進事業 とつとり弥生の王国青谷かみじちフェスタ、青谷かみじち史跡公園アダプトプログラム等			
【事業の実績】 令和5年度 2,485千円 令和6年度 2,737千円 令和7年度 2,850千円（見込み）			
※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金			
備考欄			